

## 2023 年度 小委員会活動成果報告

(2024 年 1 月 19 日作成)

小委員会名	合成構造配筋小委員会		主 査 名：北野敦則 就任年月：2022 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (鋼コンクリート合成構造運営委員会)		委員長名：五十田博 (主 査 名：蜷川利彦)
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月		
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	『鉄骨鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説』(以下SRC造配筋指針と称す)の改定とともに、SRC造からRC造への切替部などの鉄骨とコンクリートで構成される合成構造および混合構造システムの配筋指針を加えた合成構造配筋指針案を作成する。 初年度：SRC 造配筋指針の改定内容の検討，合成構造配筋指針案の内容の検討 2年度：SRC造配筋指針の作成，合成構造配筋指針案の内容の検討および調査 3年度：SRC造配筋指針の作成，合成構造配筋指針案の内容の検討および作成 4年度：合成構造配筋指針案の作成と刊行		
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：無		
	主査：北野敦則(前橋工科大学) 幹事：鈴木英之(安藤・間) 委員：大谷康二(日建設計)，荻野雅士(日本設計)，金本清臣(清水建設)， 堺 純一(福岡大学)，貞末和史(広島工業大学)，佐藤良介(前橋工科大学)		
設置 WG (WG 名：目的)	—		
2023 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス： —	

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	—
講習会	—
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	—
大会研究集会	—
対外的意見表明・パブリックコメント等	—
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. SRC 造配筋指針部分の原稿案について検討・執筆を進めた。 2. 合成構造部分は原稿執筆方針について議論し，原稿案の作成を開始した。 当初の計画に対して，想定よりも合成構造部分に関し検討項目が多かったため，設置期間内に指針をまとめることができなかった。
委員会活動の問題点・課題	1. 特になし